

きらきらひかる

今月の“きらきらさん”は、去年3月、世界的彫刻家 流政之氏との衝撃的の出会いから、“先生の好きだ”とおしゃった津軽三味線を猛特訓し、流展オープニングに流先生が登場する時の演奏のリーダー的存在で活躍した五十嵐みちさんです。

「流先生のスタジオ(高松)へ行ってきま〜す」

「NANSAMO 流 政之展」が昨年9月11日から10月24日まで道立近代美術館で開催されました。それに先がけJRの勝見(赤平出身)氏のご案内で、流先生が来赤され、その席に同席させていただきました。

その折り、流先生より赤平のマチ興しに「津軽三味線をみんなでやったらどうか!!」「皮を扱う会社・木もある地域だから、三味線も作ったら!!」・・・で、「三味線作って、その三味線でみんなで弾いたら、外から見に来るよ!!聞きに集まるヨ!!」・・・なんと・・・考えてもみない話しではないですか!単純な私ですから5月から早速初めました。現在12名程になり練習の甲斐あって9月11日[NANSAMO 流展]のなんとオープニングに三味線弾いてきました。

あれから、もう少しで1年を迎えます。その喜びと報告をかねて、今度は高松のスタジオへ流応援隊14名で、今月25日元気に行ってきま〜す!!

【文:五十嵐みち】

赤平版地域通貨「ラビカ」4月1日から実験スタート

2003年12月に「地域通貨を考える会」が発足し、地域通貨について検討を進めてきましたが、いよいよ4月1日より会員制による地域通貨「ラビカ」の実験をスタートさせることにしました。詳しくは、折り込みチラシをご覧ください。

◆主催：赤平地域通貨を考える会(代表：境野環樹)

◆問合せ先：赤平市民活動支援センター TEL・FAX 32-3888

◆市民の皆様を対象に説明会を開催します。

日時 3月17日(木) 午後6時30分から

場所 赤平市公民館



「多目的トイレ」現地説明会終わる

「多目的トイレ」設置工事に係わる、市民の皆様を対象にした現地説明会を行いました。

当日は、20名ほどの皆様にお集まりいただきました。設計等は、市役所建築課勤務で、支援センター「相談してネット(住まいの何でも相談)」相談員の林 賢治さん。説明会も林さんのわかりやすいお話で、市民の皆様のご理解を得ることができました。

まもなく、工事が始まり、新年度より新しい「多目的トイレ」をご利用いただけることになっています。



長時間の駐車はご遠慮下さい

毎日、サークル・同好会、その他の会議等で、たくさんの市民の皆様が公民館をご利用いただいております。誠にありがとうございます。

さて、公民館にお車でお越しのお客様には、公民館前並びに「虹かけ橋」下の駐車スペースに駐車をお願いしております。しかし、長期間“放置”されている車や公民館ご利用以外の方が“長時間”駐車しているため、公民館ご利用のお客様の駐車に影響が出ております。“放置”又は“長時間”駐車している方は速やかな移動とご協力をお願いします。

